

ヒカリズム

ヒカリズム 2023

～医と禅と芸術の融合～

日時 9月9日(土) 13:00～16:00

会場 国宝高岡山瑞龍寺(大茶堂)

富山県高岡市関本町35

入場料 拝観料のみ(大人500円/中高生200円/小学生100円)

第一部トークセッションでは、ゲストの皆様から専門分野の音楽や音(リズム)を用いた研究や医療での効果、また禅と音楽との関係性など、音楽が体や心、脳に及ぼす効果などのお話をさせていただきます。

第二部では、瑞龍寺仏殿の天蓋の中に描かれている天女をモチーフに、音楽と踊りで表現します。おりんの響きが、瑞龍のこだまとなり、いにしえと未来を繋ぎます。

第三部では、伝統工芸都市、歴史ある高岡ならではの、高岡銅器のおりんや鐘、銅羅を使ったリズムセッション。音の響きが体や心へどのような影響をもたらすのか?実際に楽器を使ったワークショップにおいて、体感していただけます。

紫蘭会光ヶ丘病院では、体の機能回復訓練だけでなく、心のケアとして音楽療法や臨床美術(アートセラピー)などの芸術療法を取り入れています。

芸術の秋、国宝瑞龍寺にて
「音・リズム・響き」をテーマに
『ヒカリズム』を開催!!

第一部

トークセッション

「医と禅と芸術の分野から、
音楽・アートの新しい可能性を探る」

座長 新藤 恵一郎(光ヶ丘病院リハビリテーション科部長)

スピーカー ◆新藤 悠子(光ヶ丘病院リハビリテーション科部長)

「病院での音楽とアートの実践
～ひかりプロジェクト～」

◆藤井 進也(慶應義塾大学環境情報学部 准教授)

「音楽と心身の健康」

◆岩波 久威(西方病院神経内科部長)

「音と色と脳」

◆四津谷 道宏(瑞龍寺 住職)

「禅と音・リズム」

第二部

芸術鑑賞 おりんと創作舞踊

「瑞龍のこだま

～いにしえと未来を繋ぐ音」

作曲 松井千代子

(キャスト)

岩波佳江子(舞踊)/松井千代子(音楽)/納村真紀子(声楽)

新藤悠子(おりん)/滝田実千代(ナレーション)

第三部

リズムワークショップ

※事前予約優先 お申込はこちらから▶

「音の響きを五感で感じよう!!
高岡の伝統工芸品をつかって、
リズムを響かせてみよう。」

回廊
にて

臨床美術展も同時開催

おいしい
飲食ブースも
あります♪

